

報道機関各社 様

イオン北海道株式会社から寄付を受けたお菓子の児童クラブへの配布について

札幌市とイオン北海道株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、産官相互の連携と協力を基盤に、札幌市のより一層の発展と飛躍を目指したまちづくりに取り組むことを目的に2014年1月に「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結し、以降、連携したまちづくりに取り組んでいるところです。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、市内の小学校が臨時休校しておりますが、この度、感染拡大が特に深刻な札幌市の児童を元気づけたいとの札幌市の想いに、イオン北海道株式会社にご賛同いただき、お菓子をご提供いただきました。

このたび、ご寄付を受けたお菓子について、児童クラブへ配布を行うこととしましたので、お知らせします。

記

- 1 対象児童クラブ 札幌市内全児童クラブ（児童会館 107 館・ミニ児童会館 92 館）
- 2 寄付の内容 お菓子約 5,000 人分
- 3 お菓子の配布について

以下の日時・場所にて、児童クラブを利用している児童へのお菓子の配布を行います。

(1) 日時

令和2年5月12日（火）14：30～

(2) 場所

①建設局みどりの推進部大会議室

（中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館6階）

②山の手児童会館（西区山の手6条5丁目2-1）

※上記日時に、山根直樹子ども未来局長から児童へのお菓子の贈呈および児童からの感謝のお手紙の代理受領を行う予定ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、子ども未来局と山の手児童会館をオンラインで接続する形で執り行います。

4 取材について

当日の取材につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、下記の事項を遵守していただきますようお願いいたします。

【共通】

- ① 取材を希望されるテレビ局及び新聞社は、5月11日（月）12時までに子ども未来局子ども育成部放課後児童担当課（Tel：211-2989）宛てに電話で事前連絡をお願いします。

その際、バスセンタービルと児童会館のどちらでの取材を希望されるかお伺いします。

【バスセンタービル側での取材について】

- ① 人数制限等は設けませんが、マスクの着用等、感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

【児童会館側での取材について】

- ① 会館内では撮影のみとし、複数社から取材の希望がある場合は、各社を代表してテレビ局1社（2名以内）、新聞社1社（1名）とさせていただきます。（取材希望を受け付けた後、各社間での調整をお願いさせていただきます。）
- ② 配布終了後、代表以外の社を含め、会館玄関前にて取材をお受けします（詳細は担当者の指示に従ってください）。
- ③ 感染症拡大防止の観点から、会館内に入る際は、マスクの着用と使用機材等の消毒の徹底をお願いします。また、児童や保護者の不安感など心情への配慮と児童との間隔の確保の必要性から、児童へのインタビュー取材は現地の担当者が指定する児童のみとしてください。
- ④ 撮影に際しては、個人が特定されないよう配慮願います。個人が特定されるような映像を使用する場合は、必ず保護者の同意を得てから放映するようお願いいたします。
- ⑤ 駐車スペースはありませんので、当日は公共交通機関等でお越しくください。
- ⑥ その他、当日は子ども未来局担当者・会館職員の指示に従ってくださるようお願いいたします。

4 参考（緊急事態宣言後の児童クラブの対応について）

現在、児童クラブは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、保護者の方に可能な限りの在宅保育をお願いした上で、保護者の方に仕事があり、児童一人での留守番も困難であるなど、やむを得ない場合について、児童の受入を行っています。

問い合わせ先：子ども未来局子ども育成部
【放課後児童クラブについて】放課後児童担当課 森・奈良（211-2989）